



2学期が終わりますーできたこと・できなかったことを確かめようー

校長 河辺 哲也

1 どんな2学期だったか、振り返ろう。

運動会、修学旅行、文化祭、定期テスト……。来週で長かった2学期も終わります。また、あと10日あまりで、令和6年（西暦2024年）もすぎ去って行きます。

2学期が終わる今、これまでの自分を振り返ってほしい。

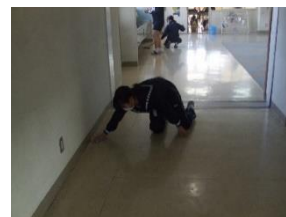
「1学期よりがんばった」「1学期より成長した」という手応えを感じていることがあると思います。2学期、皆さんの成長を感じているのは、例えば、以下の3つの場面です。

○自分から先に挨拶ができるようになった。

朝、挨拶運動で正門前にたっていると、立ち止まって挨拶する人がたくさんいます。地域の方からも、「挨拶をよくしてくれてうれしいですね。」という声をいただきます。挨拶は、人間関係をつくる第一歩となる大切な言葉です。

○黙って時間いっぱい、掃除ができるようになった。

美化委員会の働きかけにより、今年度「無言清掃」に取り組みました。15分間、黙って自分たちの使う教室や廊下、トイレの清掃に黙々と取り組む姿に、「一生懸命」という言葉を送りたいと思います。（右：上写真）



○授業で、自分から積極的に挙手や発表ができるようになった。

全校集会や授業の中で、挙手を求められたとき、きちんと自分の意見を挙手等で表現できるようになってきました。「わたしは、こう考える」という自分の意見をもつことは、人の意見を聞きたいという学びへの意欲をつくります。（右：下写真）



「できるようになった」という姿は、素晴らしいことです。しかし、反対に、この2学期、自分できなかったこともいろいろあると思います。そして、できなかったことは、次の2つの姿があります。

○自分なりに一生懸命努力したが、今は結果が出なかった。

○自分の心のなかにある「甘い自分」「ずるい自分」に負けてしまった。

「できなかった」という結果を見れば、上の2つは同じかもしれません。しかし、その中身が全く違います。「一生懸命にがんばったのか」、それとも「甘い自分に負けたのか」しっかりと振り返ってほしいと思います。そして、「一生懸命になれる自分」を一つ一つ増やしていきましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、4月からスタートし、12月。早いもので、1年の締めくくりとなりました。本校の教育について、御理解、御協力をいただき、感謝申し上げます。ありがとうございました。新たな気持ちで、令和7年（西暦2025年）を迎えたいものです。